



キノブックス文庫

編集者
かわら
片反

1号

2018.10.9

増活していきのいのり海理ゲーよ

はあちゅう著

『担当』山崎輝央

“11.17 - ©t_inasaki 1981

2012年、初夏の夕方。

恵比寿駅から歩いて10分のカフェ。

この本の著者、はあちゅうさんとの初対面。
「この小説……なんだか魅かれる。もっと多く
の人が読むべき小説だ！」
いただいた原稿を読み、最初に思っ
たことです。文字・文字が濡れているよ
うに感じたのを憶えています。

あの日から6年。

目に見えない力を信じきっているわけではあ
りませんが、「納得いかない」と最後まで
書きあげた原稿をボツにして、再度、一か
ら書くことにしたのも、キノブックス文庫第
1弾」という最高のタイミングのためだった
のだと、一人で勝手に盛り上がりかっています。

6年前のあの日、思っていたことをこれから実現
させます。



キノブックス文庫